

キャンパスから考える森林再生とカーボンニュートラル

カーボンニュートラルに向けて私達は何をしたらよいのか。学生の視点で身近なキャンパスの環境や森に目をむけ、足元から地域、そして日本、さらに地球へと眼差しを拡げ、循環経済地域づくりへの展望も見いだせるのか。今後のCN人材育成の展望や、課題理解を深めたく以下の通りシンポジウムを開催いたします。

2023年2月21日(火) 9:30~13:00

◆会場：宮城大学交流棟2階「プルス・ウルトラ」(公開：オンライン併用、参加無料)

開会挨拶	公立大学法人 宮城大学 理事長 兼 学長	川上 伸 昭
来賓挨拶	環境省 自然環境局長	奥田 直 久
講 演	(一財)林業経済研究所長 東京農工大名誉教授 林野庁 東北森林管理局 計画保全部長 (公財)東近江三方よし基金常務理事・事務局長	土屋 俊 幸 香 月 英 伸 山 口 美 知 子
報 告	公立大学法人 宮城大学 景観と再生研究室 尚絅学院 大学 総合人間科学系 准教授 明星大学 理工学部 環境科学系 准教授 早稲田大学 総務部 自然環境調査室 青森大学 総合経営学部 学部長	ゼミ 3 年 代 表 鳥 羽 妙 柳 川 亜 季 竹 内 大 悟 佐 々 木 豊 志
休 憩	11:30~11:45	
パネルディスカッション	~上記講演者及び報告者ほか~	
座 長	公立大学法人 宮城大学 事業構想学群 教授	小 沢 晴 司
閉会挨拶	公立大学法人 宮城大学 副理事長	佐 野 好 昭

本ちらしの海藻の森の写真は、南三陸町「ラムサール条約湿地津川湾」ハンドブック掲載のものです。



土屋俊幸 林政審議会会長、(公財)日本自然保護協会専務理事等もつとめる。専門は森林政策学ほか、住民、自然資源管理、自然環境保全、自然公園、観光レクリエーション、地域振興、NGO、持続性、多様性、合意形成等の多岐にわたるキーワードの分野に関わる。



香月英伸 林野庁東北森林管理局計画保全部長 農林水産省大臣官房政策調査官、林野庁広報官、木材製品技術開発室長、福島森林管理署長等歴任、那須御料林や森林鉄道の研究等にも造詣が深い。現在東北地方の国有林の保護・保全の業務に携わる。



柳川亜季 明星大学理工学部環境科学系 緑地・生態系機能評価研究室 愛知県岡崎市出身。東京大学農学生命科学研究科にて博士(農学)を取得。景観生態学が専門。コロナ禍の野外調査として学内緑地調査を実施。その成果の一部を発表予定。



竹内大悟 早稲田大学総務部自然環境調査室。学生時代より狭山丘陵の生態研究に関わる。現在は大学緑地(早稲田大学所沢キャンパス トトロの森)を中心に、調査や湿地保全ボランティア等に従事。東京大学農学生命科学研究科卒。2012年11月より現職。



小沢晴司 宮城大学教授 環境省で国内やインドネシア、中国、ロシアの自然保護区や2012年から8年福島で除染や中間貯蔵施設建設、福島の復興再生等に携わる。現在県内でのCN等環境審議(ほか学生等と大学構内林再生試行中。専門は景観史や森林学。2014年度日本造園学会田村剛賞受賞。博士(環境科学)



奥田直久 環境省自然環境局長。1986年環境庁入庁後、中部山岳国立公園上高地レンジャー、対UNEP日本政府常駐副代表、那覇自然環境事務所長、サイバーセキュリティ・情報化審議官、長崎税関長等歴任。環境省つなげよう、支えよう、森里川海プロジェクトチーム長も務める



山口美知子 滋賀県生まれ。東京農工大院修了。1998年滋賀県庁林業技術採用。林業事務所、琵琶湖環境政策室等を経て2012年3月県庁退職。2012年東近江市職員。2019年から創設に関わる公益財団法人の常務理事に就任、2021年3月市役所退職。その他、一社kikito、NPO法人まちづくりネット東近江等の活動に参加。



鳥羽妙 尚絅学院大学准教授 宮城県名取市にある大学敷地内の尚絅の森をフィールドに、里山に人が関わると森林環境(森林微気象)や生息する動植物にどのような影響が出るのかを研究中。専門分野は森林水文学、森林生態学、科学技術コミュニケーション。



佐々木豊志 青森大学観光文化研究センター長も兼務。野外教育・冒険教育が専門。1995年くりこま高原自然学校を設立し、持続可能な社会を創造する人づくりと社会の仕組みづくりを農的暮らしを通じて実践している。2017年から青森大学に赴任。

主 催： 宮城大学、同左研究推進・地域未来共創センター
共 催： CN 達成に貢献する大学等コアリション人材育成 WG
協 力： 環境省、宮城県、東北景観倶楽部
問合せ先： ozawas@myu.ac.jp (宮城大学)
参加登録： https://onl.bz/dD1aiAp
右 QR コードからも参加登録できます
参加登録 記入期限：2月19日(日)

